

令和2年5月18日

1 学年保護者・生徒の皆様

広島県立広島皆実高等学校
P T A会長 森 本 礼 児
校 長 平 田 浩 一

国際交流（韓国大新高校）参加生徒の募集について（お願い）

新緑の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素から本校の教育に格別の御理解と御支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本校は平成3年度から大韓民国ソウル市の大新（テシン）高等学校と姉妹校縁組を結び、今年で30年目になります。この交流は、日韓の高校生がホームステイを通じて両国の歴史・文化・生活について学び合い、国際感覚を涵養することを目的とするものです。昨年度は大新高校12名の生徒がホームステイをし、本校で交流を深めて参りました。

今年度は生徒12名（1年生6名、2年生6名）と教員4名の派遣を計画しております。30年を迎える交流実績があり、P T Aからの支援と大新高校による負担があるため、安心して参加できるものと考えています。不明な点がございましたら、何なりと御連絡ください。

なお、昨年度大新高校生徒のホームステイを引き受けた2年生は原則今回参加します。また、今年度参加する1年生生徒の御家庭において、次年度は大新高校生徒のホームステイを引き受けていただきます。その点を留意の上よろしくお願いいたします。

また、**今年度は両国の新型コロナウイルス感染状況によっては日程の変更・中止もあり得ます。この点は御了承ください。**

1 日程(予定)の概要

10月20日(火)	出国	対面式の後ホームステイ	
10月21日(水)	歓迎式典	クラスでの交流	授業参加等 ホームステイ
10月22日(木)	韓国文化体験	送別式	ホームステイ
10月23日(金)	帰国		

2 経 費 ￥10,000

上記の金額だけ御負担願います。それ以外の費用は、広島皆実高等学校P T A教育活動援助金から補助しますが、個人的性格の強いものは自己負担となります。また、韓国内での諸経費は個人的なものを除いて大新高等学校に負担していただきます。

3 選 考

学校生活を意欲的に過ごし、国際交流に関心が高く、かつ積極的に参加する意欲の高い生徒であること。また、来年度（大新高校生徒の）ホームステイの引き受けができること。

4 今後の指導

派遣生徒につきましては、夏季休業中に必ずパスポートを取得してください。また、9月よりハングル講座での言葉の学習及び生活習慣の違いなどを予定しています。また、実施1か月前を目安に保護者への事前説明を行います。以後適時詳細な指導を行います。

5 参加した生徒・保護者の感想文

平成30年度に訪韓した皆実高校生徒の感想（抜粋）

- 私はこの国際交流を通して大きなことを学ぶことができました。それは、話す言葉は違ってもあきらめずに伝えれば、分かり合えるということです。うまく英語やハングルが話せなくても一生懸命話すことで伝えることができました。そして通じたときはとても嬉しく、大きな達成感を味わうことができました。この経験を生かし、何事にもあきらめずに挑戦する気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。
- 昨年を通しての10日間で積極的にコミュニケーションをとることの大切さを学び、多くの人の温かさにふれました。この経験を活かして、自分自身をもっと成長させたいです。また、英語力、韓国語力を上達して、またみんなに会いに行きたいと思っています。
- ホームステイを通して、英語を使うことの楽しさだけでなく、韓国の人々の温かさ、コミュニケーションの大切さを学ぶことができました。韓国滞在中はどんなときも充実していて、最高の思い出を作ることができました。韓国の家族や友達に出会えたことに感謝の気持ちがいっぱいです。いつか必ずまた韓国へ行くために、国際交流で学んだことを生かして頑張っていきます。

令和元年度にホームステイを引き受けた保護者の感想（抜粋）

- 不安と期待で準備中はハラハラドキドキでしたが、いざ迎え入れてみると毎日が本当に楽しくてあっという間の4日間でした。家族みんなが大新の学生さんから刺激をたくさんもらい、得難い素晴らしい体験になったと思います。また、今回の国際交流を通じて新しいご縁が繋がったことに心から感謝しています。
- 国際交流を受け入れさせていただき、良い経験をさせていただき本当に感謝しております。最初は、不安でしかありませんでしたが、韓国の学生さんたちは皆、礼儀正しく気さくでした。これからは交流が続き、子供たちの成長を見守りたいと思います。
- 今回の国際交流は娘は勿論の事、私たち家族にとって本当に大切な縁を頂き、一生の思い出となりました。特にわが家にホームステイしてくれた生徒と出会いは、一生の宝物となりました。受け入れることは今回が初めてで、娘も家族も緊張していました。大新高校の生徒は英語が話せると聞いていたので、初日は歓迎の意味と通訳もかねて、皆実出身の長男が帰ってきてくれました。生徒の流暢な英語には本当に驚きましたが、何とか交流を図ることが出来ました。

6 申し込み方法

参加を希望される場合は申込書を6月8日(月)までに広島皆実高校長松まで送付してください。今年度は先着順で受付をします。

住所 〒734-0001
広島市南区出汐二丁目4-76
広島皆実高校 総務部 長松幹雄 宛

なお、次ページの申込書を御自宅のプリンターで印刷ができないときは、電話かできればメールで(分散勤務のため2日に1日しか学校で勤務していません)長松にお知らせください。申込用紙を郵送いたします。その際は住所をお知らせください。

電話 082-251-6441
メール m-nagamatsuk949127@hiroshima-c.ed.jp
広島皆実高校 総務部 長松幹雄 宛

申 込 書

国際交流（大新高校）について

令和2年度の 参加を希望します

なお、参加にあたって次年度ホームステイを引き受けます

___ 1 ___ 年 ___ H 生徒氏名_____

保護者氏名_____ 印